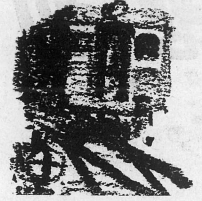


# 鉄道ピクトリアル



1956年6月号 Vol. 6 No. 6

表紙 品鶴線のワキ列車……………久保 敏  
グラフィック

トピックフォト	上越線用再生ブレーキ付新EF16 週末準急「あまぎ」山手線を行く・ ディーゼル44700形誕生・小湊鉄道 で更新したキハ6100形・京阪電鉄 特急用新テレビカー・東京地下鉄丸 の内線新車	… 3
		フォトレポート<大宮工場>……………白石良光… 4
	若葉の頃(能勢電車)……………阪倉守…23	
雨	日比谷にて(東京都電)……………柴橋達夫…24	
	夕暮(東京都電7019)……………〃…24	
特集 飯田線	山科にて(その1・その2)……………鈴木靖人…25	
	S字橋をゆく……………小田宏樹…26	
	佐久間にて……………佐竹保雄…26	
	荷物電車……………小田宏樹…27	
	豊橋行快速222レ……………日比野浩一…27	
	呉と広島市の市電……………細川延夫…28	
	かえらざる機関車……………西尾克三郎…29	
	ありし頃の木造車……………高松吉太郎…30	

記事

今月の話題「北陸本線の電化は交流」…………… 5
悲劇の機関車……………今村 潔… 6
木製車花やかなりし頃……………高松吉太郎… 9
今月の写真データメモ……………13
春は飯田線に乗って……………名取 暁…14
急行列車[誌上案内(1)]<つばめ>……………椎野剛一…17
仙台駅 あの駅この駅(7)……………高橋寿雄…20
鉄道の話題……………22
京都市電 私鉄車両めぐり(25)……………小野精太郎…31
木製国電略史(VI)……………寺田貞夫…35
車両の動き……………39
国鉄気動車配置表……………40
電車区通信(4) 池袋電車区……………鈴木幸一郎…42
質問に答える……………44
読者短信……………46
新駅開業・後部車から……………48

附録 鉄道用語小辞典(9)

## 今月の話題

### 北陸本線の電化は交流

国鉄は東海道本線の電化工事を急ぎ、本年11月には米原—大阪間を完成して、東京—大阪間の電気運転が実施されることは既報のとおりであるが、昨年11月に発表した主要幹線3,300キロ電化計画の基本線に沿って、31年度の電化計画としては東海道・山陽本線の既定計画区間に加えて、新たに北陸線・東北線の工事に着手することに決定した。このうち、北陸線の電化は当初直流方式で設計を進めていたのを急遽交流方式に変更を見たことは注目される。

北陸本線米原—敦賀間の電化は木の本—敦賀間の深坂トンネルを中心とする新線ルートへの変更と同時に、32年9月に開通予定であるが、この電化方式を仙山線で試験の結果、予期以上の好成績で前途にあまり難点を感じられぬと判断された商用周波数単相交流電化を思い切って採用することになったもの。東海道本線の方は既定方針通り直流1500ボルトで電化するので、交直接続を行

って北陸本線への乗入れをしなくてはならない。米原のような大きな駅構内での接続は複雑になって経費の点からも保安の点からも無理なので、次駅の田村で行われ、同線は現在単線で近く複線化されることも予想して電気的な切換による交直接続は避け、米原—田村間は蒸気機関車によることになった。

交流機関車の方式はこの地区が関西の系統で60サイクルであるので、ED45のようなイグナイトロン(水銀整流器)式により、タイプもED45として10パーミルで1000トン、25パーミル500トン、したがって上り勾配(敦賀から新疋田にかけて)は補機に同じEDを連結して運転する見込である。機関車は敦賀に配置され、所要数は20両、接続用は蒸気機関車5両、暖房は暖房車を6両使用する計画になっている。

なお、変電所は米原および敦賀の2ヶ所で、米原は既設の直流変電所の中に3,000キロボルトアンペアの変圧器2基を、敦賀には新しく4,000キロボルトアンペア2基をもうける。この交流電化工事費は、電化施設費6億9,820万円、電気機関車費11億円、交直接続設備費2億4,000万円、機関車庫費4億5,800万円合計24億9,620万円、1キロ当たり約5,500万円となるわけである。